

【投資信託】重要情報シート(個別商品編)



三井住友信託銀行

1 商品などの内容(当社は、組成会社などの委託を受け、お客さまに商品の販売の勧説を行っています)

金融商品の名称・種類	フランクリン・テンプルトン・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配型)												
組成会社(運用会社)	フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社												
販売委託元	フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社												
金融商品の目的・機能	主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。												
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>組成会社(運用会社)： ●中長期での資産形成を目的とする方 ●元本割れのリスクを許容する方 ●分配金の仕組みを理解し、投資信託の運用を続けながら、分配金を定期的に受け取りたい方</p> <p>当社(販売会社)：上記を踏まえ、過去の運用実績に基づく以下のファンドリスクもご参考にご購入をご検討ください。当ファンドは、特定の国の銘柄に投資するため、株式市場全体の動きとファンドの動きが大きく異なる場合や、為替変動の影響を大きく受ける場合があることにご留意のうえ、時間分散や積立による投資もご検討ください。</p> <p>〈ファンドリスク(2024年10月末現在)〉</p> <table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>5*</td></tr><tr><td>小</td><td>←</td><td>↑</td><td>TOPIX</td><td>→</td><td>大</td></tr></table> <p>(注)(株)QUICKがファンドの価格変動リスクをTOPIX(東証株価指数)との相対評価を6段階で表したものです。 詳細は裏面に記載のQUICKファンドリスクをご参照ください。</p> <ul style="list-style-type: none">当ファンドは、運用で得た利子、配当などを中心に、定期的かつ安定的な収益分配を目指す商品です。退職後の年金補完などのニーズにお応えします。なお、分配金は原則ファンド運用で得た利子や配当などの収益からお支払いするものですが、お客さまのご投資のタイミングによっては、個別元本の一部が含まれることがあるほか、長期投資に資する複利効果が期待できず、運用効果が低下する可能性があります。将来的な資金ニーズに備える際は、分配金の受け取りよりも複利効果が期待できる商品への投資をご検討ください。	1	2	3	4	5	5*	小	←	↑	TOPIX	→	大
1	2	3	4	5	5*								
小	←	↑	TOPIX	→	大								
パッケージ化の有無	パッケージ化商品ではありません。												
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ(契約日から一定期間、解除できる仕組み)の適用はありません。												

右のようなご質問があれば
お問い合わせください。

- ①あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ②この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2 リスクと運用実績(本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります)

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none">当ファンドは、値動きのある有価証券などに投資を行いますので基準価額は変動します。また、実質的に外貨建資産に投資を行いますので、為替の変動による影響を受けます。投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの主なリスクは以下通りです。 【株価変動リスク】株式の価格変動の影響を受けます。【不動産投資信託の価格変動リスク】不動産投資信託の価格変動の影響を受けます。【為替変動リスク】外国為替相場の変動の影響を受けます。 ※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。
〔参考〕過去1年間の收益率	20.0% (2024年9月末現在)
〔参考〕過去5年間の收益率	平均:10.8% 最低:-34.9% (2020年3月) 最高:70.8% (2021年3月) 上記は2019年10月から2024年9月の各月末における直近1年間の騰落率

※損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「投資リスク」、運用実績の詳細は【交付目論見書】の「運用実績」に記載しています。

右のようなご質問があれば
お問い合わせください。

- ④上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
⑤相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3 費用(本商品の購入または保有には、費用が発生します)

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	<p>〈1万口あたりの金額〉 お申込金額(手数料込み)に応じ、基準価額に対して以下の申入手数料率を乗じて得た額</p> <table><thead><tr><th>【お申込金額】</th><th>【申入手数料率】</th></tr></thead><tbody><tr><td>1,000万円未満</td><td>3.30%(税込)</td></tr><tr><td>1,000万円以上1億円未満</td><td>2.75%(税込)</td></tr><tr><td>1億円以上</td><td>2.20%(税込)</td></tr></tbody></table> <ul style="list-style-type: none">左記の申入手数料率を上限とします。ただし、申入手数料割引サービスなどを別に定める場合はこの限りではありません。当ファンドは「フランクリン・テンプルトン・オーストラリア高配当株ファンド(年2回決算型)」とのスイッチングが可能です。スイッチングのお申し込みは無手数料です。なお、スイッチングの場合も、ご解約時と同様に税金がかかる場合がありますのでご留意ください。 スイッチング取り扱い:店舗	【お申込金額】	【申入手数料率】	1,000万円未満	3.30%(税込)	1,000万円以上1億円未満	2.75%(税込)	1億円以上	2.20%(税込)
【お申込金額】	【申入手数料率】								
1,000万円未満	3.30%(税込)								
1,000万円以上1億円未満	2.75%(税込)								
1億円以上	2.20%(税込)								
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	<ul style="list-style-type: none">純資産総額に対し年率1.826% (税抜1.66%)。その他費用・手数料などがファンドから支払われますが、運用状況などにより変動するため、事前に料率、上限額などを表示することができません。								

裏面も必ずご確認ください

運用成果に応じた費用 (成功報酬など)

ありません。

※上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続・手数料等」に記載しています。

- 右のようなご質問があれば ➡
- ⑥私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
 - ⑦費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4 挿金・解約の条件(本商品を挿金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります)

- 償還日は2031年9月22日です。ただし、期限変更や繰上償還の場合があります。
- 解約手数料、信託財産留保額はありません。
- オーストラリア証券取引所(半休日を含む)、シドニーの銀行またはメルボルンの銀行の休業日の場合には、購入・換金申込は受け付けません。
- 資金管理を円滑に行うため、信託財産の残高規模、市場の流動性の状況などによっては、換金制限を設ける場合があります。
- 金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込受付を中止すること、および既に受けた購入・換金申込受付を取消す場合があります。

※詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続・手数料等」に記載しています。

- 右のようなご質問があれば ➡
- ⑧私がこの商品を挿金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- 当社がお客様へこの商品を販売した場合、当社は、購入後の情報提供、運用報告書など各種書類の送付、口座内のファンドの管理、各種事務手続きなどの対価として、信託報酬のうち年率0.88%(税抜0.80%)の手数料をいただきます。
- 当社は、この商品の組成会社との間で資本関係などの特別の関係はありません。
- 当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※利益相反の内容とその管理方針については、当社ホームページの「利益相反管理方針(概要)」をご参照ください。

<https://www.smtb.jp/general/management>

- 右のようなご質問があれば ➡
- ⑨あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりもあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりもあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6 税の概要(NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください)

- 分配時：配当所得として課税されます(普通分配金に対して20.315%)。
- 換金(解約)時および償還時：譲渡所得として課税されます(換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)に対して20.315%)。
- 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法などにより異なる場合があります。法人の場合は異なります。
- 税法が改正された場合などには、税率などが変更される場合があります。税金の取り扱いの詳細については、税務専門家などにご確認されることをお勧めします。
- この商品の当社での取り扱いは以下の通りです。

NISA成長投資枠

×

NISAつみたて投資枠

×

iDeCo

×

(2024年12月現在)

※詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の「手続・手数料等」に記載しています。

7 その他参考情報(契約にあたっては、当社Webサイトに掲載された次の書面をよくご覧ください)

- 販売会社(当社)が作成した「契約締結前交付書面」および組成会社が作成した「交付目論見書」

https://fwg.ne.jp/fund/services?_ControlID=TS25Control&_PageID=TS25503&_ActionID=LatestProspectusPdf4&compCd=AVF&tsnKyukiCd=53311119&reportType=TK

※PDF形式でまとめて
掲載しています。



- 質問事例に関する回答は、別紙にまとめてあります。こちらよりご確認ください。

<https://www.smtb.jp/-/media/tb/personal/saving/investment/keyinformation/pdf/qa.pdf>



【QUICK ファンドリスク】ファンドの価格変動リスクをTOPIX(東証株価指数)との相対評価を6段階(1,2,3,4,5,5*)で表したものです。ファンドの過去3ヶ月、6ヶ月、1年、2年、3年、4年、5年の各期間の標準偏差とTOPIXの標準偏差との対比を平均して評価したもので、4ヶ月以上の運用実績のあるファンドを対象としています。ファンドのリスクの大きさ(標準偏差の値)そのものを表すものではありません。

【QUICK 提供情報 ご利用上の注意】本情報は、投資判断の参考としての情報提供を目的としているものであり、投資勧誘を目的にしたものではありません。本画面および本情報に関する著作権を含む一切の権利は、三井住友信託銀行株式会社、株式会社QUICKまたはその提供元(「情報源」)に帰属します。本情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。本情報は過去の実績に基づくものであり、将来の実績を保証するものではありません。

本情報を利用することによって、または、利用できることによって生じたいかなる損害についても、三井住友信託銀行株式会社、株式会社QUICKおよび情報源は、一切の責任を負いません。本情報は、閲覧者ご自身のためにのみご利用いただくものとし、有償、無償を問わず、第三者への提供は禁止します。また、本情報の内容について、蓄積、編集加工、二次加工を禁じます。

投資信託をご購入の際は、最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」を必ずご覧ください。

J32084810-07(2024年12月作成)